

☆妊婦体験

生徒一人ずつ約 10kgの妊婦スーツを着て、床の上の鉛筆を拾ったり、横になってみたり起き上がったりと、妊婦さんの大変さを実感してもらいました。

その手！
お腹の赤ちゃん
をちゃんといた
われているね！



ええ～～
どうやったら起き
上がれるがあ!?



- 〈感想〉・鉛筆を取るのも寝るのも簡単そうに見えてもやってみるとお腹が邪魔で難しかった。
・妊婦体験は見た目じゃ分からないので実際に体験してみて良かった。
・お母さんの大変さ、苦労がよく分かった。

7月19日 「生まれる命、つながる命」講演会

高知県看護協会助産師職能委員会の助産師吉本妙さん、須崎ひとみさんのお二人をお迎えし、命の大切さについて学びました。

色紙に開けた穴を覗いて卵子の大きさを確認したり、実物大の胎児の人形を抱っこしたりする中で、「自分が予想していたよりもすごく重かった。命をもっているものは本当に重たい！」と命の誕生の神秘に感動することひとしきり！

また、「男の子の身体、女の子の身体、それぞれに正しい知識を持ってお互いの違いを理解することで、自分を大切にす気持ちを持つとともに、他人を思いやる心を育もう！」「一人一人の命は、今までもこれから先も～とつながっていくんだよ！」というお話に「自分の考えをきちんと持って言葉にして相手に伝えなければいけないということがわかった。」「命や性のことは真剣に考えていかなければいけないと思う。」という素直な感想もありました。

社会教育課・ほけん課

いやあ～
こんなに小っちゃ
いのに重いちゃ!!



命って
重たいがでねえ



働く未来を考える

平成19年10月1日現在で

就業構造基本調査 を実施します

全国から抽出された約45万世帯の15歳以上の方々を対象に、ふだん何か収入になる仕事をしているかどうかや就業に関する希望などについて調査します。

調査結果からは、若者、高齢者や女性の多様化する就業状況や産業構造の変化に伴う雇用流動化の実態など就業に関する詳しい状況が明らかになり、国や高知県の雇用政策や経済政策などの各種行政施策を立案する際の基礎資料となります。

調査の対象となる世帯には、統計調査員が伺い調査票の記入をお願いしますので、ご協力よろしくお願いします。

総務省統計局・高知県・いの町企画課【☎ 893-5855】 <http://www.stat.go.jp>